

## 今後のMIDIを取り巻く 音楽ビジネスの方向性と将来性に関して

日本シンセサイザー・プログラマー協会 副理事長  
氏家 克典



MIDI検定保持者の皆さん、またより上のMIDI検定合格を目指して日夜勉強に励んでいる皆さん、こんにちは。日本シンセサイザー・プログラマー協会に副理事長をしている氏家と申します。よろしくお願ひします。

MIDI検定も3年目を迎え全受験者も3級2級合計延べ9,150名という規模感にまで発展し、各業界からの注目度も高く、広く社会的にも認知されたと言っても過言ではないでしょう。

3級合格者5491名、2級筆記試験合格者590名、2級実技試験合格者に至っては191名という狭き門を見事突破した方々が広く音楽業界で活躍しています。

さて、MIDI検定を受験した方々、これから挑戦してみようと思っっている方々が最も気にしているのが、実際にMIDI検定が本当に役に立つものなのであろうか？将来の仕事にとってどう有益なのか？という点だと思います。

MIDIというプロトコルを、知識とテクニカルの両面から体系的に習得するという観点だけからみても十分有益な検定であるのは間違いないのですが、実際の音楽制作の現場、すなわち実務の分野でどう検定で得た知識が役に立ち、実際の採用という観点から見ても有利であるかを検証してみましょう。

その前に、MIDIを使用した実務の現場にはどのようなシチュエーションが考えられるかを認識することが必要です。これは私が編集し(社)音楽電子事業協会(AMEI)から出版されている「ミュージック・メディア 実務ノウハウ」(写真)の中でも詳しく説明していますが、例えば一番分かりやすい例として、現在皆さんが耳にしているヒットチャートのほぼ100%は何らかの形で密接に関係しています。(実際、日本シンセサイザー・プログラマー協会のメンバー達も数百万枚売り上げた有名女性アーティストのアルバムにシンセサイザー・プログラマーとして参加していたりします)

このような制作現場では、オーディオのレコーディングとMIDIを使用して音源類を制御するコンピュータ上の音楽制作ソフトウェア(シーケンス・ソフトウェア)を同期させて音を重ね、作品を仕上げていく手法がとられます。

最近ではオーディオとMIDI環境をシームレスに統合した音楽制作ソフトウェアが主流になりつつある状況で、MIDIのプロトコル上でオーディオとMIDIを制御するため、MIDIに関する深い知識とMIDIでの高度なデータ・プログラミングのノウハウなしでは仕事が全く成り立たないと言っても過言ではありません。

また、このようなプロの制作現場だけでなく、コンシューマ

ーレベルの音楽制作ソフトウェアでも全く同じシチュエーションで、MIDIとオーディオをストレスなく、かつ簡単に扱えるようになってきました。

これはコンピュータの飛躍的な性能の向上やメモリー、記憶媒体の容量の増大とそれらの大幅なコストダウンが起因しているのは言うまでもありませんし、それによってプロとアマチュアが使うコンピュータ、ソフトウェア、機材にほとんど違いがないのも事実です。

このような状況のなかで、有能なデータ制作プログラマーや音楽プロデューサー、ディレクターを求める企業と、その人材を見極める指針として、また自分が培ったMIDIに関するノウハウの証として認定制度の要望が各方面から挙がってきたのはごく自然な成り行きと言えるでしょう。

このMIDIに関する深い知識がMIDI検定3級、2級筆記試験に、MIDIによる高度なデータ・プログラミングのノウハウがMIDI検定2級実技試験に直結、完全対応しているのがお分かりいただけます。

その他にも、通信カラオケで使用する音楽データの制作はMIDIデータで管理されているのは有名です。(一時期は数万曲のオーダーが業界をバブルのように駆け巡っていましたが、現在はすっかり落ち着いています)今は携帯電話の着信メロディの制作はかなり需要があるようです。携帯電話も様々な機種があり、内蔵されている音源や曲制作のフォーマットがばらばらだったのが、GML(ジェネラル・ミディ・ライト)(図)という統一フォーマットがアナウンスされ、制作する側も利用する側もより便利になってきています。

よくMIDIは時代遅れでこれからはオーディオだ、MP3だと言う輩がいますが、上記の点からも全くの勘違いであることがお分かりでしょう。

確かにオーディオの扱いは昔のアナログ・マルチトラックからデジタル・マルチトラックへ、そしてハードディスクレコーディングへと、録音媒体がコスト、便利さ、手軽さの面で画期的に進化しましたが、録音して収録するという行為そのものは創世記から何も変化していません。唯一、新たな手法、方法論としての波形データを組み合わせる音楽を構築していくという制作スタイルは画期的と言えるでしょう。(ダンス系やリミックスの分野では定番の手法として確立されて



▲ミュージック・メディア実務ノウハウ



▲GMLのロゴ

### CONTENTS

●今後のMIDIを取り巻く音楽ビジネスの方向性と将来性に関して	1
●第2回2級検定試験総括	2
●2級合格者の活躍	3
●第3回 3級検定試験 結果報告	4
●第2回 2級検定試験 結果報告	5
●楽器フェアのご案内	7
●2級検定試験実施の案内	8

発行人：中田 健 (音楽電子事業協会)  
 編集人：大浜 和史 (JSPA)  
 編集協力：博秀工藝  
 発行：社団法人音楽電子事業協会 事務局  
 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-16-9  
 イトービル4F  
 TEL. 03-5226-8550 FAX. 03-5226-8549

います) MIDIは誕生して20年程の比較的新しいプロトコルで、音源、音楽制作ソフトウェアやコンピュータの進化と共に可能性も飛躍的に向上し、現在に至っています。

ただ、データの転送速度と言う観点で見れば、MIDIよりもUSB、1394等が圧倒的に有利です。しかしあくまでもMIDIとはMIDI端子のみのことではなく、データ制御のためのプロトコル全体を意味するである事を勘違いしないようにしましょう。

MP3に至っては音楽制作の現場で出来上がった音楽の完成品を圧縮して聞くだけのフォーマットであり、音楽制作自体には何の関係もないのが現実です。

それではMIDIを取り巻く音楽ビジネスの状況を、必要とされるスキル、人材の需要、収入という3つの観点から今一度整理してみましよう。

●○は人材の需要度、★☆☆☆は収入を表わしています。

※商業音楽の制作現場におけるシンセサイザー・マシネレーター、プログラマー

- ・要求されるスキル～楽典的、楽器演奏、打ち込み、シンセサイザー、ミキシングに関する高度な知識+現場での経験度、臨機応変な機転の良さ、作家やアレンジャーとのコミュニケーション能力
- ・常に才能、アイデア、バイタリティのある人材が稼働している、かなりの狭き門。 ●○○○○

・収入～おいしい仕事を確保できれば ★★★★★☆

※通信カラオケ用のMIDIデータ制作

- ・要求されるスキル～正確なコピー能力、高度な打ち込み技術、期日までに仕上げる管理能力。
- ・すでに需要期は一段落し、新曲制作のみ。すでに絞込まれた制作プロダクションが稼働しているだけで、殆ど人材的需要はなし。 ●○○○○

・収入～数をこなせる事が出来れば ★★★★★☆

※携帯電話の着メロデータ制作

- ・要求されるスキル～正確なコピー能力、高度な打ち込み技術、期日までに仕上げる管理能力。
- ・企画の統一(GML)により日本だけでなくワールドワイドな展開までが視野に入り、今後もかなりの需要が見込まれる。 ●●●●●●
- ・収入～数をこなせる事が出来れば ★★★★★☆

※各種電子楽器における動作チェックやバグチェック

- ・要求されるスキル～MIDI環境や演奏時における様々なシチュエーションを想定した動作、バグ等を効率よく確認、報告できる能力。長時間の同一作業に耐える忍耐力、持久力。
- ・今後の多様な電子楽器が登場することにより、需要も増加する。 ●●●●○

・収入～ ★★☆☆☆

※電子楽器講師、インストラクター

- ・要求されるスキル～幅広い音楽知識、演奏力、情報収集力、人に教えたり伝えたりするためのコミュニケーション能力。
- ・様々な機種との組み合わせの提案や、ネットを使った音楽レッスン、研修システムなどが広がる可能性があり、かなりの需要が見込める。 ●●●●○

・収入～ ★★★★★☆

※電子楽器製造メーカーの研究開発、設計技術者、サウンド・デザイナー

- ・要求されるスキル～電子工学知識、幅広い音楽知識、専門分野での卓越した能力
- ・新たなアイデアの電子楽器はまだ研究開発される余地があり、需要があるが、優秀な人材のみの狭き門。 ●●○○○

・収入～ ★★★★★☆

※デジタル・ミュージック・アーティスト、クリエイター

- ・要求されるスキル～斬新、柔軟で豊かな発想力、情報発信吸収能力、有利なコネクションを無理なく得られる人間性、運。
- ・才能と運があれば万人にチャンスがあるが、万人に一人のごく狭き門。 ○○○○○

・収入～売れば ★★★★★☆

今後も音楽ビジネスは多種多様に変化していくのは間違いありません。

その音楽ビジネス業界に身を置き、最前線で活躍してみたいという要望があるならば、最も重要なことは、常にスキルを磨き、ノウハウを蓄積し、そして情報に敏感であることです。

みなさんの持っているMIDI検定で培った知識、ノウハウは、様々な局面で必ずや実を結び花を咲かせることでしょう。そして次の音楽業界を背負って立つ強大なパワーとなるのです。

御健闘をお祈りいたします。

第2回 MIDI検定2級 実技試験(13年3月) レポート

上杉 尚史  
(検定2級実技試験検定委員)  
JSPA理事

去る3月13日より3月30日の間、東京、大阪、名古屋、全6会場に於いて、第2回MIDI検定2級実技試験が行われました。295名の2級筆記合格者が120分という長い試験に挑み、65名の新たな実技試験合格者が生まれました。

問題の傾向は昨年とほぼ同じで、課題曲としてMIDIデータとその楽曲のスコアが配られ、試験会場にて課題曲データの欠落した箇所を入力する入力問題と、譜面と異なる音楽情報が入力されている部分を修正する修正問題が、各10問ずつ20問出題されました。

昨年問題は前半部分がクラシックでラベルのボレロ、後半部分はエレキギターを中心としたシャッフルロックでしたが、今回は前半部分がガーシュインのバリのアメリカ人、後半部分はファーストスイングジャズという物でした。後半部分は昨年と同じ3連系のリズムなのですが、ジャズというジャンルに慣れていないのかかなり苦戦したようで、合格率21.7%と前回(36.3%)を大きく下回る結果になってしまいました。前回多くの方が苦戦したギターのピッチバンドに関する入力及び修正がほとんどなかったため、割と合格率は高いのではないかと考えていたのですが、テンポが速いため譜面を追いかけのが大変な点、そしてシンクペーションの多いフレーズに翻弄され、修正箇所を見つけられないという受験者が多かったようです。さらにランニングベースなどは、しっかりと譜面を確認した人でないと間違いに気づかないようで、ベースパートでかなり減点された人が多かったようです。

試験会場では昨年一度実技試験を受けた方が多かったせい、ファイルが開けない、保存ができないといったトラブルも少なく、皆さん黙々と試験に取り組んでいたようです。面白かったのは、昨年は解答用紙に入力が修正かを自分で○をする方式でしたが、今年は入力の欄と修正の欄に分かれていました。しかしながら、昨年の勢いで解答欄の入力、もしくは修正と書かれた文字に、一生懸命○を付けた人が複数いたことです。

私は東京の富士通マイゼミナール会場で試験官をしていましたが、昨年に比べると若い方の受験者が増えていたように感じます。事実、合格者の年齢分布では20代の構成比が10%近く増加していますので、若い方のMIDIへの関心、MIDI検定への関心の高さが伺えます。また、採点結果の方では満点が1名女性の方でいらっしゃいました。合格者の男女比率は第一回と全く同じなのですが、満点の方をはじめ、高得点者はほとんどが女性というデータもあり、MIDI業界での女性の活躍も大いに期待できるのではないかと感じました。

現場で実際に受験者の方々がデータを作成している姿と、短時間で完成させたデータを聞いてみると、改めて2級実技試験合格者のスキルの高さという物を実感します。東京、大阪、名古屋という限られた地域でしか実技試験が実施できないというのが非常に残念ですが、すでに合格した192名の方をはじめ、さらに多くの実技試験合格者が、MIDIをつかった音楽ビジネスを盛り上げてくれることを期待したいと思います。

## MIDI検定2級ライセンス資格者の活躍状況

昨年実施されたMIDI2級検定に合格し、ライセンスを取得して活躍中の2名の方をご紹介します。

東京都新宿区 西村里恵子さん



西村里恵子さんは、「Geko」として、キーボード+パーカッションプレイヤーとして活躍するかたわら、レッスン+レコーディングスタジオ「G'STUDIO（ジーダッシュスタジオ）」を運営している。

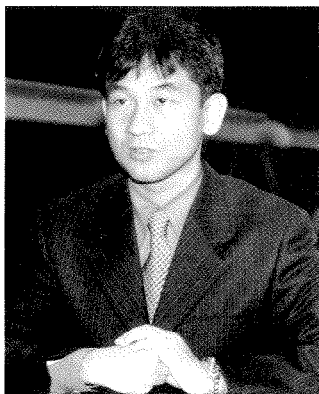
「根っからのアナログ人間」と自称する西村さんが、デジタル楽器との出会ったのは、仕事でシンセサイザーのデモンストレーションをすることになったため。ところが、自分が作ったデータをまるまる転用されるというトラブルを経験。そのため「もうデジタルの仕事はやるもんかと思ったこともあった」そうだが、今は、デジタル、アナログにこだわらず、両方の良さを取り入れた曲作りに励んでいるという。

そんな西村さんが、MIDI検定試験を受けたのは、「本当はデジタルもできるんだぞということを示したかった（笑）」から。結果は見事満点合格ということで、実力は十分にアピールできた。

現在は、演奏、歌ともに自分で担当するオリジナルアルバム作りを進める一方で、G'STUDIOで、子供から大人まで幅広い層の人に、子供が落書きするみたいに誰でも気軽に音楽ができる場所を開放。学校教育や一般の教室では、与えられたお手本（譜面）通りに弾くことが第一条件とされているが、アナログとデジタルを取り混ぜた自由な音楽表現の楽しさを多くの人に伝えていきたいそうだ。

最後に、これからMIDI検定を受けようと思っている人に対するアドバイスを聞いてみた。まずは、問題全体を把握し、試験の時間配分をきちんとすること。また、できるだけリラックスして自分の実力を出し切るように心がけること。西村さんは、自分のマウスパッドを持っていったり、自宅のシステムと同じセッティングで実技試験を受けたので、リラックスできたそうだ。これから受験しようという人には参考になりそうだ。

愛知県西春日井郡 山口隆啓さん



エレクトーン指導を専門とする山口隆啓さんがDTMを始めたのは、1998年のことだった。もともとパソコンには1980年代後半から親しんでいたが、エレクトーンにもDTM音源が搭載されるようになったことから、自分のフィールドを拡張したいということで、始めたのがきっかけだった。

その後、DTMが普及していくにつれ、音楽指導者にも、MIDIに関する情報が要求されるようになってきたことから、山口さんは「パソコンに疎い先生方と音楽指導をインターフェイスするのが自分の仕事ではないか」と思い始めるようになる。そして猛勉強を開始し、現在では、100人を越す生徒さん（ほとんどが音楽指導者の方）とともに、MIDIの知識普及に奮闘中だ。

MIDI検定は、そんな山口さんにとって非常にいいタイミングで実施されたという。2級に合格した山口さんは、昨年、生徒さんたちにも検定受験を勧め、40名の方と勉強会を持った。生徒さんの多くは、指導者として独立されている人だったが、若い人達と混じって、16進数や聞きなれない横文字などと悪戦苦闘。参加者同士で励ましあい、助け合いながら、試験に臨んだという。そのうち3名は満点合格、おそらく最高齢と思われる超ベテラン先生も合格という結果となった。「ライセンスに合格したからといって、すぐにDTMが上手になるとは考えていない」という先生方だが、この試験を乗り切った充実感と手ごたえを皆さんが感じていたようだ。

音楽指導の現場では、MIDIに対する抵抗感がまだ強いようだが、山口さんは、今後パソコンが教育現場で必要不可欠な存在であることは確信。MIDI検定の普及をはじめ、自身のホームページ（いーね！っと）での情報発信、シーケンスソフトやノーテーションソフトといった音楽ソフトの使い方のレッスンと、今後とも先生方をバックアップしていきたいという。

# 「第3回MIDI検定試験3級」実施結果

主催：社団法人音楽電子事業協会

協力企業：社団法人音楽電子事業協会 会員各社

協力団体：日本シンセサイザー・プログラマー協会

実施日：平成13年1月28日午後1時より（90分間）

## 「協力校&試験会場」全国80会場

(東京・関東地区 18校・18会場)  
 アイデックスミュージックアカデミー  
 音響技術専門学校  
 神奈川情報文化専門学校  
 神奈川県立神奈川総合高校  
 菅原学園専門学校デジタルアーツ東京  
 総合学園ヒューマンアカデミー東京校  
 東京工科大学  
 東京情報ビジネス専門学校  
 東京スクールオブミュージック専門学校  
 日本工学院専門学校  
 日本工学院八王子専門学校  
 日本電子専門学校  
 東放学園放送専門学校  
 ミュージック・カレッジ・メーザー・ハウス  
 ヤマハ音楽院  
 代々木アニメーション学院  
 東京ビジュアルアーツ  
 新潟ビジネス専門学校

(大阪・関西地区 6校・7会場)  
 大阪音楽学園  
 キャットミュージックカレッジ専門学校  
 (株) JEUGIA  
 ディープスコンピュータミュージッククラブDPEE  
 職業訓練法人 大阪ヒューマンアカデミー  
 神戸電子専門学校  
 ビジュアル専門学校 大阪  
 一マイドーム 大阪会場一

(九州地区 1校・1会場)  
 専門学校九州ビジュアルアーツ

(北海道地区 1校・1会場)  
 札幌科学技術学園・札幌科学技術専門学校

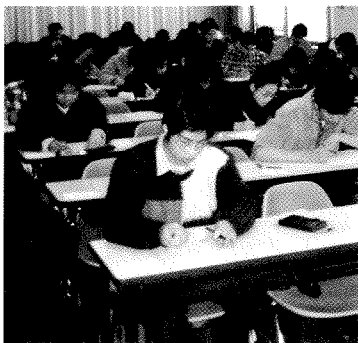
(広島地区 2校・2会場)  
 広島コンピュータ専門学校  
 広島工業大学専門学校

(東海地区 4校・4会場)  
 大垣女子短期大学  
 名古屋音楽大学  
 名古屋自由学院短期大学  
 名古屋ビジュアルアーツ

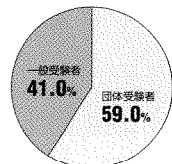
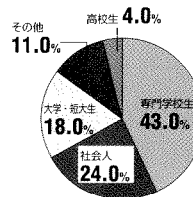
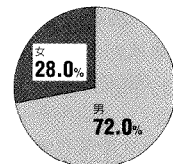
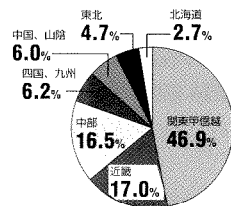
(高村楽器店) 45店  
 旭川、札幌、釧路、八戸、秋田、仙台、利府、宇都宮、水戸、大宮、新所沢、津田沼、新浦安、千葉、成田、新宿、八王子、錦糸町、平井、船堀、横浜、本牧、港北、名古屋、鈴鹿、新潟、金沢、長野、松本、岡崎、和歌山、大津、三宮、姫路、岡山、米子、広島、松山、高松、小倉、福岡、熊本、大分、佐世保、長崎

(東北地区 2校・2会場)  
 日本コンピュータ学園  
 東北電子計算機専門学校  
 菅原学園 専門学校デジタルアーツ仙台

## 「第3回MIDI検定3級受験者分析」



- ・総受験申込者：2145名
- ・合格者：1536名（合格率71.6%）
- ・受験者平均点：88.3（前回82.3）



● 地域別分布 ● 男女比 ● 職業構成 ● 一般と団体

# 「第2回MIDI検定試験2級」実施結果

主催：社団法人音楽電子事業協会

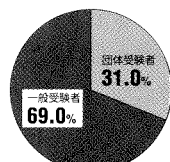
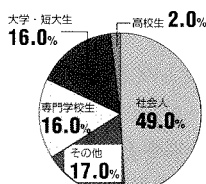
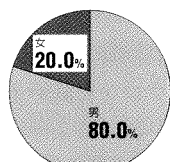
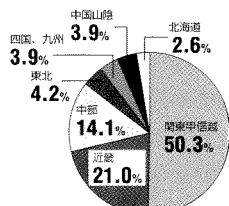
協力：日本シンセサイザー・プログラマー協会

後援：アップルコンピュータ(株)、インターネット(株)、(株)オービット・ミュージック、カモンミュージック(株)、富士通(株)、三木楽器(株)、(株)メディア、(株)メガフュージョン、ヤマハ(株)、ローランド(株)、名古屋自由学院（現・名古屋芸術大学）

第2回 1次筆記試験 平成13年1月（全国協力校他 80会場） 2次実技試験 平成13年3月（東京、大阪、名古屋）

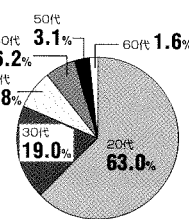
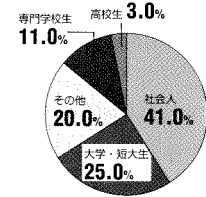
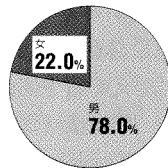
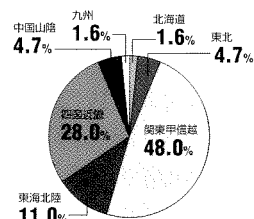
## 「第2回MIDI検定2級受験者・合格者分析」

- ・1次筆記試験 総受験者593名 1次合格者240名（合格率40.5%）



● 地域別分布 ● 男女比 ● 職業構成 ● 一般と団体

- ・2次実技試験 総受験者295名 2次合格者64名（合格率21.7%）



● 地域別分布 ● 男女比 ● 職業構成 ● 年齢構成



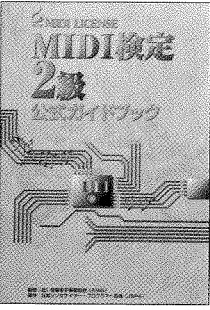
☆ **楽器フェア MIDI検定セミナー & MIDIセミナー開催のお知らせ** ☆

池袋サンシャインシティ 文化会館 7階701号会議室  
 (平成13年10月19日～21日「楽器フェア」同時開催 サンシャインシティ)

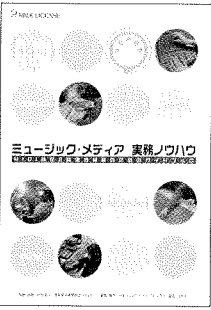
MIDI検定セミナー	19日(金)	20日(土)	21日(日)	開催時間	受講料
<b>●MIDI検定説明会</b> 講師：大浜和史 (MIDI認定制度副委員長、JSPA理事長) 上杉尚史 (MIDI検定委員、JSPA理事) 内容：教育関係者及び一般への「MIDI認定制度の概要説明、検定試験の目的と実施結果」	○			11:00 ～12:00	受講料：無料 (当日 セミナー会場 受付にて先着順に、定員40名)
<b>●MIDI検定入門講座</b> 講師：沢 彰記 (JSPA理事、ミュージックメディア入門 執筆編集者) 熱海謙治 (同上) 内容：MIDI検定入門者対象 (MIDI検定入門、コンピュータと音楽ファイル活用法)	○	○	○	13:00 ～14:00	受講料：無料 (当日 セミナー会場 受付にて先着順に、定員40名)
<b>●MIDI検定試験3級受験講座</b> 講師：國友孝純 (MIDI検定委員、JSPA副理事長) 内容：MIDI 3級受験者対象、MIDI検定3級筆記試験問題の要点と解説	④	⑤		14:30 ～15:30	受講料：¥1,000 (郵便振込にて前払い、 どの時間帯希望が④⑤ を通信欄に明記)
<b>●MIDI検定試験2級実技受験講座</b> 講師：上杉尚史 (MIDI検定委員、JSPA理事) 辻 伸夫 (MIDI検定委員、JSPA副理事長) 内容：MIDI 2級受験者対象、第2回(13年3月)実技試験の概要と第3回実技試験の傾向と対策の要点と解説		⑥	⑦	16:00 ～17:00	受講料：¥1,000 (郵便振込にて前払い、 どの時間帯希望が⑥⑦ を通信欄に明記)
<b>●MIDI検定4級講師養成講座</b> 講師：氏家克典 (MIDI認定制度副委員長、JSPA副理事長) 沢 彰記 (JSPA理事) 内容：MIDI検定2級合格者対象、MIDI検定4級指導者研修—指導講師資格と4級指導要綱		⑧	⑨	10:30 ～12:00	受講料：¥2,000 (郵便振込にて前払い、 どの時間帯希望が⑧⑨ を通信欄に明記)
<b>●GMレベル2 講座</b> 講師：青山忠英 (JSPA会員) 内容：標準音源規格として期待される GENERAL MIDIレベル2の概要と活用法をデモを交えて解説	○			16:00 ～17:00	受講料：無料 (当日 セミナー会場 受付にて先着順に、定員40名)
<b>備考</b> ●有料の場合は事前申込みが(受講料を郵便振込み)必要 各コース先着順40名定員にて締め切らせて頂きます。受講券郵送。 申込み締め切り10月10日(当日消印まで)。定員オーバーの場合はおことわりする場合があります。 ※お振込み先 社団法人 音楽電子事業協会 郵便振込み「00130-6-77839」 受講セミナー名、日時番号、氏名、住所、TELを通信欄に明記 ※お問合せ先 社団法人 音楽電子事業協会 MIDI検定事務局 (TEL: 03-5226-8550 FAX: 03-5226-8549) E-MAIL: webmaster@amei.or.jp ●「楽器フェア」入場券・特別販売(10月10日締め切り、消印有効) 上記セミナー有料分受講者に同日開催中の「楽器フェア」(池袋サンシャインシティ)の入場券を半額¥500(通常入場料¥1,000)にて特別販売いたします。 上記受講料に¥500として(合計¥1,500 or ¥2,500)郵便振込みをして下さい。通信欄に「楽器フェア」入場券希望の旨明記の事。入場券を郵送いたします。					

## MIDI検定


ガイドブック  
及び  
参考書



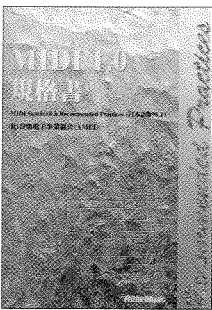
MIDI検定試験2級  
公式ガイドブック2000年版  
定価3,800円+税



MIDI検定2級実技試験公式ガイドブック「ミュージックメディア入門」  
「ミュージックメディア実務ノウハウ」  
定価2,000円+税



ミュージック  
メディア入門  
MIDI検定合格者必読  
定価1,500円+税



MIDI1.0規格書日本語版  
定価6,500円+税





● “いつも音楽、僕らのメディア” ●

# 楽器フェアのご案内

## 開催内容・目的

開催会場：池袋サンシャインシティ  
 開催期間：2001年(平成13年)10月18日(木)～21日(日)4日間  
 開場時間：10：00AM～6：00PM  
 入場料金：1,000円(前売り800円)消費税込中学生以下  
 & 65歳以上無料  
 入場券販売方法：出展社、楽器店、チケットぴあ、CNプレイ  
 ガイド、コンビニ(am/pm)、協会事務局

## 音楽ファンなら誰でも楽しめる日本最大の楽器の祭典!

あらゆる音楽ジャンルのファンや、楽器のファンを対象に、2年に一度開かれています。しかも、いわゆる音楽業界関係者だけを対象としたトレードショー(2大トレードショーといわれる「アメリカNAMM Show」「フランクフルトメッセ」のようなトレードショー)ではなく、音楽が好きな人ならだれでも気楽に行ける日本最大の「楽器ショー」であり「楽器のお祭り」なのです。

一昨年の「楽器フェア」では、4日間で、老若男女を問わず、今まで最高の、のべ10万人を超える来場者が詰めかけ、会場内はどこも人、人の熱気であふれ返りました。

## 見たい楽器、欲しい楽器がすぐに探せる!

今年の“2001楽器フェア”は、10月18日(木)から10月21日(日)の4日間にわたり、池袋サンシャインシティで開かれます。

今回の“2001楽器フェア”には、国内外合わせて183社もの企業が参加します。広い会場内は、国内外を問わず、有名一流楽器や、フェアならではの最新製品、そしてその関連商品までと、ありとあらゆる楽器で埋め尽くされます。

大量の楽器が一堂に集結するこの“楽器フェア”ですが、来場者が目的の楽器をすぐに探せるように、ギターや管楽器、打楽器といったアナログ楽器のコーナーや、シンセサイザーやレコーディング機器に代表されるデジタル楽器のコーナー、また最新のコンピュータミュージック用機器のコーナーといった、多様にわたるジャンルの楽器を、ほぼカテゴリー別に展示しますので、興味のある楽器はだいたい同じフロアで見比べられるようなレイアウトになっています。

## 人気ミュージシャンのイベントが4日間目白押し!

“楽器フェア”の大きな楽しみには、そういった楽器を見たり、触ったりすることだけではなく、各出展社が主催する、人気ミュージシャンによるライブやクリニック、サイン会といったイベントや催し物にもあるでしょう。

会期中は、サンシャイン劇場と5つの特設イベント会場、それに各出展社のブース内などで、4日間いっぱい、見逃せない貴重なイベントや催し物が繰り広げられます。これらに参加することによって、ミュージシャンに関しての生の情報が得られたり、音楽や楽器の知識をより高めることができるといった、他では味わえない魅力がタップリ味わえます。

## あこがれの楽器にチャレンジできる楽器体験広場の開設!

“2001楽器フェア”では、今年もやります注目企画、10月18日(木)から10月21日(日)の4日間にわたり行われる、『楽器体験広場』。これは読んで字のごとく、興味のある楽器や、フェア会場で初めて見つけた楽器、また、常日頃あこがれていたような楽器を手にして、遠慮なしに、ホントに思いっきり、『弾いたり、吹いたり、叩いたり』することができる、楽器体験スペースのことなのです。もちろん楽器ができる人も、できない人も、来場者ならだれでも気軽に参加できますし、場合によってはインストラクターにそこで習ったりと、直接楽器に触ることによって、音楽する楽しさが、充分実感できる絶好の機会となることでしょう。

## 豪華な楽器が当たる抽選会を開催!

“楽器フェア”の入場券に付いている抽選券で、豪華な楽器が当たる『お楽しみ抽選コーナー』が、毎回大好評で行われています。

あっと驚くような高価な楽器をはじめ、たくさんの豪華な楽器が用意されています。ぜひご来場の際にはチャレンジしてみてください。

提供：社団法人 音楽電子事業協会

2F D-8

## Macintosh Music & Audio Solution Pavilion

音楽制作やオーディオ編集のスタンダードとも言えるMacintoshの数々の最新ソリューションを一堂に集め、展示とデモステージの両方をお楽しみ頂けるブースとなっております。展示スペースでは各社の最新ソリューションを間近で実際に体験でき、デモステージ(フェア期間中1日7～8ステージを予定)では、Macintoshの音楽ソリューションを見て、聞いて、楽しみながら理解する事ができるでしょう。

## 出展参加社

### ●アイデックス音楽総研株式会社

**デモテーマ**「バーチャル・ミュージックスタジオ—STORM(ストーム) 1.5—日本語版」&「デジタル・フレーズ・ライブラリー—ハイパーグループ—」

貴方のコンピュータが革新的な音楽制作スタジオになる「STORM1.5日本語版」を徹底的解明。

音楽制作の定番フレーズ・ライブラリー「ハイパーグループ」を組合せたデモは必見です。(講演者：坂上暢、上杉尚史)

### ●株式会社インターネット

**デモテーマ** Easy Composition - Singer Song Writer -

音楽制作ソフト「Singer Song Writer」の容易で柔軟性ある作曲法をキーボードのデモ演奏を交えながら紹介いたします。(講演者：岡崎充良)

### ●株式会社エムオーディオジャパン

USB対応オーディオインターフェイス「クワトロ」

(陳列のみ)

### ●デジデザイン・ジャパン

**デモテーマ** Digi 001による音楽制作のすべて

ホームレコーディング/編集/ミキシングを実現する統合パッケージとしてベストセラーを記録しているDigi 001。快適な制作環境、Pro Toolsシステムとの互換性などすべてを紹介いたします。(講演者：デジデザインスタッフ)

### ●株式会社フックアップ

**デモテーマ** 「Melodyneを使った新次元音声編集」

Celemony社Melodyneデモンストレーション

### ●株式会社メディア・インテグレーション

**デモテーマ** FireWire インターフェース「Mobile I/O」

24bit/96kHz対応のFireWire オーディオインターフェース「Mobile I/O」。ライブ演奏モニター時の低レイテンシー(44.1kHz/48kHz時は2ms、96kHz時は1ms)を実現したミックス用DSPに、高品位なエフェクト処理を可能とするプラグイン用DSPをプラスした「Mobile I/O 2882+DSP」を使った、国内初のデモとなります。カスケード可能なファンタム電源供給可能な8マイク/ラインin、BNCワードクロックin/outなど、プロオーディオ仕様のハードウェアはもちろん、考え抜かれた専用コントロールソフトウェアの使い勝手もご確認ください。

(講演者：株式会社メディア・インテグレーション)

### ●ヤマハ株式会社

**デモテーマ** ミュージック・デジタルネットワーク「mLAN」

音楽のための次世代デジタルネットワーク「mLAN」システムをデモンストレーション。シンセサイザー、デジタルミキサー、オーディオワークステーション等幅広いプラットフォームを活用した最先端のデジタルミュージックプロダクションをアピール。

### ●ローランド株式会社

**デモテーマ** ROLAND STUDIO PACKAGE レコーディング・セミナー

シンプルながら本格的なレコーディング環境を実現するPCベース・レコーディング・システム「ROLAND STUDIO PACKAGE」のセミナー。

# 平成13年度 第3回MIDI検定試験・2級の実施ご案内

## ◎2級検定試験(2次実技試験)の目的

発展を続けるマルチメディア社会の中で、文字や映像などと並び、重要な要素の一つに音/音楽があげられます。そしてマルチメディアの音/音楽の中で中心的な役割を果たしているのが、いわゆるMIDI規格です。

MIDI規格は、電子楽器の制御プロトコルとしての活用はもとより、電子音楽のソフトウェア、コンピュータネットワークでやりとりされる音楽データや、通信カラオケの送信データにいたるまで、電子音楽の事実上の標準規格となっています。この様な状況のなか、MIDIを使った音楽制作の現場では、MIDIに関する知識を持ち、データの制作、編集・監修ができる人材が求められているのが現状です。

2級検定試験では、この様な音楽制作現場で即戦力として活躍できる人材の育成と認定を行うものです。認定試験のレベルは高度な基準が求められますが、企業職場に音楽制作のプロとして推薦できる人材の認定を目標といたします。

## ◎実施者

- ・主催：社団法人 音楽電子事業協会
- ・協力：日本シンセサイザープログラマー協会

## ◎日時・場所・資格(詳細は受験案内を取り寄せてください)

- ・2級1次筆記試験 13年12月16日(日)午後3時~4時30分 全国協力校80会場にて  
受験資格：3級ライセンス保持者に限る(但し12月16日同日実施される3級と同時に2級試験を受験する事ができる)
- ・2級2次実技試験：14年2月9日~11日(東京：お茶の水スクエアC館12・14号)  
2月10日~11日(大阪：マイドーム大阪第2研修会議室)  
受験資格：2級1次筆記合格者に限る(筆記試験合格資格は3年間有効)

## 【試験会場一覧】

### ●一般試験会場

- 101 アイデックス ミュージック アカデミー  
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-21-9 蔵前坂ビル5F  
TEL03-5821-3564
- 102 音響技術専門学校  
〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-10  
TEL03-3434-3866
- 103 東海学園神奈川情報文化専門学校  
〒220-0072 神奈川県横浜市西区浅間町2-105-8  
TEL045-324-0011
- 105 菅原学園専門学校 デジタルアーツ東京  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-38-8  
TEL03-5992-5810
- 106 総合学園ヒューマン・アカデミー東京校  
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-9-13時ホール5F  
TEL03-5389-3752
- 108 東京情報ビジネス専門学校  
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町24-10  
TEL03-3463-2222
- 111 日本工学院専門学校  
〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22  
TEL03-3732-1276
- 113 日本電子専門学校  
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-25-4  
TEL03-3369-9333
- 114 バンスクールオブミュージック  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-18-18  
TEL03-3373-7831
- 116 ヤマハ音楽院  
〒211-0025 神奈川県川崎市中原区本木1184  
TEL044-411-3856
- 117 代々木アニメーション学院  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-31-11  
TEL03-3376-9071
- 120 東放学園放送専門学校  
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-18-25  
TEL03-3208-6661

- 201 大阪音楽学園キヤットミュージックカレッジ専門学校  
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-29-18  
TEL06-6369-1101
- 202 JEU-GIA 三条本店  
〒604-8036 京都府京都市中京区三条通新京極角  
TEL075-254-3800
- 203 ディブス。コンピューターミュージッククラブDee  
〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-5-2四ツ橋新興産ビル5F  
TEL06-6538-9904
- 204 大阪ヒューマン・アカデミー新大塚校  
〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国3-10-19  
TEL06-6393-4900
- 301 大塚女子短期大学  
〒503-0018 岐阜県大垣市西之川町1-109  
TEL0584-81-6811
- 302 名古屋音楽大学  
〒453-8540 愛知県名古屋市市中区稲葉地町7-1  
TEL052-411-1115
- 303 名古屋芸術大学  
〒481-8503 愛知県西春日井郡御勝町  
TEL0568-24-0315
- 304 専門学校名古屋ビジュアルアーツ  
〒460-0008 愛知県名古屋市中央区栄5-11-11  
TEL052-263-0906
- 305 金沢科学技術専門学校  
〒920-0861 石川県金沢市三社町11-16  
TEL076-224-3118
- 501 専門学校九州ビジュアルアーツ  
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-8-24  
TEL092-474-9233
- 601 札幌科学技術専門学校  
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西17-1-22  
TEL011-631-8811
- 701 新潟会計ビジネス専門学校  
〒950-0901 新潟県新潟市弁天2-4-21  
TEL025-244-8010
- 802 広島コンピュータ専門学校  
〒733-0013 広島県広島市西区横川新町7-12  
TEL082-291-5050

- 803 広島工業大学専門学校  
〒733-8533 広島県広島市西区福島町2-1-1  
TEL082-295-5111

### ●団体試験会場(当該校生徒のみ)

- 107 東京工科大学  
〒192-0982 東京都八王子市片倉町1404-1  
TEL0426-37-2117
- 109 東京スクールオブミュージック専門学校  
〒134-0081 東京都江戸川区北葛西4-10-1  
TEL03-3688-7217
- 112 日本工学院八王子専門学校  
〒192-0914 東京都八王子市片倉町1404-1  
TEL0426-37-3111
- 115 メーカー・ハウス  
〒153-0044 東京都目黒区大橋2-16-23  
TEL03-3468-2145
- 119 東京ビジュアルアーツ  
〒102-0081 東京都千代田区四番町11  
TEL03-3221-0206
- 121 横浜デジタルアーツ専門学校  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-4-10  
TEL045-474-2311
- 206 ビジュアルアーツ専門学校大阪  
〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地2-5-23  
TEL06-6341-4407
- 207 くらしき作陽大学  
〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾3515  
TEL086-523-0888
- 401 専門学校デジタルアーツ仙台  
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-11-10  
TEL022-221-6534

(島村楽器店) 43店

旭川、札幌、釧路、八戸、秋田、仙台、郡山、宇都宮、水戸、大宮、新所沢、津田沼、新浦安、千葉、成田、新宿、八王子、錦糸町、船橋、横浜、港北、名古屋、鈴鹿、新潟、金沢、長野、松本、大津、京都、神戸、姫路、岡山、米子、広島、松山、高松、小倉、福岡、穂波、熊本、佐賀、大分、長崎

## ◎2級1次試験応募期間 平成13年10月1日(月)~11月9日(金)

2次実技試験応募期間 平成13年12月17日(月)~14年1月15日(月)

いずれも専用郵便振込用紙(当誌に挟込み)にて受験料を振込む、受験票を後送。2次案内は1次合格者に別途郵送。

## ◎受験料

1次筆記試験 ￥4,000 2次実技試験 ￥10,000

## ◎2次実技試験内容

概要：MIDIデータ入力及び編集技能の実技試験

(実技試験内容)

- 会場に用意された機材、ソフトを使用してMIDI制作の技能、知識を審査する実技試験。
  - 課題曲スコア(楽譜)、制作規定書を参照し、MIDIデータのシーケンサ入力、修正、編集。
  - 用意されたSMF未完了データの不足部分入力、誤りを修正、規定通りに編集し完成させる。
- (課題曲)
- 課題曲は16パート以内の楽曲。1曲。

- 課題曲スコア(楽譜)は事前に発表。(受験者に告知 AMEIホームページに告知)
  - 課題曲MIDI完成データは事前に発表。(AMEIホームページにアップ)
  - 課題曲は何れの会場、日程においても共通。試験内容(課題)は会場、日程で異なる。
- (試験時間)
- 試験時間：120分
- (提出方法)
- 試験終了後データはデスクトップ上の作業フォルダからフロッピーディスクに記録し提出。

## ◎2次実技試験使用ソフト

Performer、Cubase、VisionDSP、Singer Song Writer、Cakewalk、Proaudio、Xgworks、Logic Audio

社団法人 音楽電子事業協会

ASSOCIATION OF MUSICAL ELECTRONICS INDUSTRY

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-16-9 イトービル4F

Tel: 03-5226-8550 Fax: 03-5226-8549 URL <http://www.amei.or.jp/> webmaster@amei.or.jp